

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 湯沢市社会福祉協議会 通所支援事業所なないろ			
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～	令和 8年 1月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	20名
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～	令和 8年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもたち一人一人の発達特性等を長期的なスパンで見据えて、個別支援計画を立案し支援にあたっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生からの高校1年生までの重要な学齢期の成長を全職員が細やかに把握し適切な支援ができるよう対応しております。 ・保護者とのコミュニケーションを大切にし家庭での様子も共有させていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の発達の特性等の理解を深め対応できるよう、様々な研修を通して職員の資質の向上に努めてまいります。

2	<ul style="list-style-type: none"> 各学校及び関係機関との連絡体制を整えております。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学校との定期的な情報交換や個別支援記録の共有、行事への参観を通して子どもたちの学校での様子を把握し対応をしております。 送迎の際に子どもの様子を担任等より教えていただいたり、当事業所から月のお便りを学校へ配信したりして双方で子どもの姿を知り理解を深めるようにしております。 相談支援専門員、行政、医療機関等様々な関係機関との連絡体制のもと一人一人に寄り添った支援にあたることができるようにしております。 	<ul style="list-style-type: none"> 顔を合わせた情報交換が、なかなか難しい現状にあるため、今後はオンライン等を活用した支援会議等を開催するようになりたいと思います。
3	<ul style="list-style-type: none"> 様々な災害を想定した事業所避難訓練や法人合同避難訓練等を定期的に行い、非常時に対応できるよう訓練を積み重ねております。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所避難訓練は月に1回、法人との合同避難訓練は消防署立ち合いのもと年に1回実施しております。 BCP（業務継続計画）に則り、感染症発生時対応やAEDの使い方、救命講習を行っております。 法人本部が隣接しており非常時の応援体制を得やすい立地となっております。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所のある町内にも施設の事業内容を知っていただき災害時の避難方法の周知の必要性を感じております。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 地域の住民を事業所の行事等に招待することが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 不特定多数の人が集まることへの安全面や防犯面での心配があると、保護者の皆様からのご意見があります。 	<ul style="list-style-type: none"> クリーンアップや買い物体験等で事業所側から積極的に地域に出掛けることが、地域の皆様に知っていただくきっかけと考えており、今後も継続をしながら事業所の周知に努めてまいりたいと考えております。

2	<p>・放課後児童クラブ等との交流や地域の他の子どもと一緒に活動する機会を持つことが難しい。</p>	<p>・保護者の皆様の中には、交流を望まないご意見が多数あります。</p>	<p>・放課後等デイサービスの職員と児童クラブの職員が交流のメリット、デメリットを話し合いながら、インクルーシブ教育の重要性を考えていく機会が必要であると考えます。</p> <p>・保護者の皆様と交流の趣旨や重要性を丁寧に話し合い理解をしていただいた上で実施する必要があると考えます。</p>
3	<p>・父母の会の設置や保護者会を実施することが難しい。</p>	<p>・学齢期の12年間を放課後等デイサービスで過ごす子どもも多数いることから保護者の皆様の連携が大切であると認識はしておりますが、就労しているご家族の皆様に時間を作っていただき参集することは非常に難しい現状があります。</p> <p>・発達のある特性のある子どもを養育しながら保護者会に参加することがかえって負担となってしまうかねない現状を危惧しております。</p>	<p>・ご家族の負担にならない保護者会運営を模索しており、今後、保護者の皆様にご意見を伺いながら検討してまいりたいと思います。</p>